

バストス週報

第百十三号
昭和廿七年
四月十三日
發行
登録
森 幸一

所
行
ス
会
自治
C.P. 26
誌
代
年 60.00
外 70.00
取
作
中
C.P. 76
編
輯
及
印
刷
バ
ス
ト
ス
週
報
社
C.P. 113

バストス百年の計

ユーカーリ千域植林は容易
バストス甦生の道は是

去る三月廿三日の、パウリスタ新聞に「ユーカーリ樹を原料に大製紙業興す」と題して伯国の製紙協会が米國に四百萬弗の製紙機械を注文した記事が載つてゐた。聖市附近のユーカーリ植栽地帯に之を設置し日産五十噸の化学セルロース其他の生産を計劃中との事である。

二、三年後真に之が實現を見たりと云ふと云ふ事は、亦二次大戦後各國共紙飢饉に苦み伯國のように紙の輸入國にあつては其の苦難言語に絶するものがあり、紙無くしては一日も文化生活と続けることは不可能である。紙製造に關しては度々目論見を聞くが中々實現しないのはバルブにある材木入手困難が原因であるといふ。前記製紙企業者がユーカーリに目を着けたことは卓見である。ユーカーリが聖州全土何處にでも容易に育つことは最早試験済みであり、あらゆる工業の重要原料であることも周知の事であるが製紙原料のバルブを作る材として「アルバ」及び「ナリギナシ」等の種類を必要とする為め大工業用の植林として各自勝手な種を選んでゐては統一性を欠くこととなり、

仮りに前記の製紙原料としてユーカーリ植林を計畫することはおかしな事でも我がバストスの如き荒廢に瀕して居る土地を此のまま無計畫に守りつ

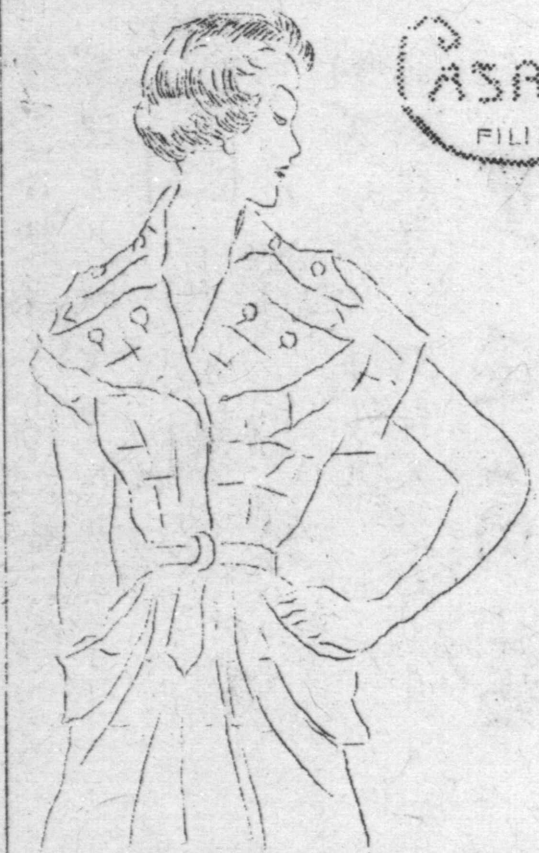
けることは困難である。近時トラクトルによる耕耘及養鶏による自家肥料の供給によつて、よほど農家は改良された農法をとるに至つて居るが今一歩進んで恒久的資産の蓄積に乗り出さなければバストス百年を慮つてゐるとはい

へないものである。金を貯へる事も勿論大効であるが、農家が自分の土地に植林して自家百年の計を樹てることは目下の急務である。各自が自家の百年計を建てれば、それは即ちバストス百年の計に等しく各々の破滅は速ちにバストスの破滅たるは言を換たす。

植林として比較的容易なユーカーリはバストスには、まだ、少く他地方に比して緻密たるものである。バストス一万二千域の十分の一、即ち一ナアルケルをユーカーリにしたならば、鐵道会社は引込線を布設するであらうし、咖啡地帯におとりの繁榮をなすこと火を見るよりも明かである。

労働力の餘裕ある人由先づ進んで小地帯より徐々に着手して漸進的に拡大し数年後の実績に徴して後進を啓発してゆく可きであらう。(フロソール、ユーカーリ、シモイテ氏提供の資料による) 50生。

FAZENDAS
CASAS PERNAMBUCANAS
FILIAES EM TODO O BRASIL



朝夕の爽涼
お召物も秋のもの
モタインでシッキヤ上品
当店自慢のすてな柄

カザ
パール
パール
パール

トラットール ノイボ

各部分品 附属品
一切到着いたしました

。値段はツパンの店と同じですが
。ら申懸念なく御用命下さい
。トラットールの事なら何なりと
御相談下さい

。修理も安心して御委せ下さい

トラットール「フォード」
バストス代理店
木林田 鉄工場
森田 三男

求人

一 二十七歳以上二十歳迄
二 優遇す
三 委細面談

古田製菓商

製菓見習希望者来談
アテマルバロス街

サッコ 修繕

サッコ販賣 新中古いろいろ
御不要サッコ 買入れます
サッコ修理は迅速丁寧
賃修理、委託何れでも御希望通り
多少に拘らず御用命下さい
ドット六カシアス街角

古沢高正

讀書のシリーズは参りました
讀書は趣味として一番 高尚で
智識と人格をつくります

母國月刊雜誌

到着いたしました
月刊雜誌予約注文に依ります

重道商店

郵便局より書留の通知が出て居
ります、役所の手紙らしく、なる可くコレ
レオに申出向き下さい
四月八日附と成りて居ります

Yoshio Yaguchi 樋口敏雄
Shobun Yaguchi 樋口敏雄
Teruhiko Yaguchi 菅井照作
Miyaji Jato 佐々己代治

M·A·N

ドイツ製の
マン マン きご存し
ですか

1 堅牢で
2 力が強くて (三十馬力)
3 燃料が安い (重油)
三拍子そろった世界無敵の
トラクター

トラクター マン きご存し
百人か ですよ

貴家の農業は即日機械化されて
とんく 拍子に發展いたします
市支拂は最初三割 残金は十二ヶ月分納
カミニオン「ミン」も同様です

地方代理人 小池源 衛
バストス市部函一〇九

日 續バーストス苦難

探偵實話 (六)

捜査 打切り

反問苦肉の一策!

無事の霜出を救援せんとあちらこちらから篤志家が現われて智慧を貸してくれたり挺身的側面運動をやってくれたりするがそれらは霜出さんを激励し勇氣づける事には大変役に立ったが実際には余り効果はなかつたようである。松崎青年が犯人家族説を述べると霜出さんはにがに顔をして此のた。それは同郷人であり隣人である上城さんに対してかりそめにも疑念をかけるのは性格的にも出来ぬ人であるから。それでも松崎青年は云ふのである。「朝のカラーに家族全員が揃って居り大も居る。盗難の気配は魚がったのに、それから一時同郷の間に盗が入ったとするとそれは一体どやん説明をすればよいか」と詰めた。

「家族の中の誰がとったか」事にする。と霜出さんがいふ。松崎説にも一理あるが残念な下。推憶に過ぎず。誰と名を指す事も出来ぬではないか。上城さんが義弟の金を盗むだろうか。徳田は盗られた本人だ。徳田の弟が兄の金をとると考へられぬが、仮りに疑ふとすれば之れだ。では一つ彼を調べるか。しかし少しも疑はれるような行動をして居るか。どうか。探偵事務所の内偵によると、彼は無口で他人は勿論家族にも余計な口をきかぬ。どこか暗い感じはする。青年だが、別に不愉快な点はない。此の事件にも顔色一つかへず平常通り畑仕事に精を出して働いて日曜日だとして所に行き行く様子も見えず。疑ふ余地は全然無かった。それでも松崎青年は、ひそかに徳田青年を監視していた。畑へ行く時、わざと徳田を待ち受けて一歩に歩まざるが、舉動に注意したりしたが、何の反響もなかった。しかし或る日何かのはがみに、「わしはバーストスなんかへ来たか魚がったのだが兄夫婦に子がなにかから家族構成の爲めには探偵と云ふに未だのな。何とかして帰りたいが、今はどうに

もなうぬ」と泣きごとを言った。松崎青年は慰めるつもりで「俺達も、バーストスなんか好きじゃないが、これから働いて旅費をもうけて帰国するつもりだ」と云ふと徳田は自分も國には約束した女があるから早く帰り度いと、しほくしていったといふ。

そして日は一日々々と暮れてゆく。霜出さんは或る日ベルジリヨ署長を訪ねて、自分の力では、どうにも此の事件の解決は出来ぬ、どうも犯人が捕らぬ時をどうせうへでも何處へでも送つてくれ、ハム判廷で自分は潔白を主張するつもりだ。それを一応捜査は打切らるから申訳りした。十手は申訳りすると申出た。ベル署長は、打切らんでもいい、吾も一しよになつて捜査するから、お前も今返通りやれと勵ました。霜出さんは「バーストスを出る人間の身体検査をすることは是非つけて貰い度い」といって別れた。

次頁へつづく……

宮崎寫真館の自動車

宮崎北照君がオートバイを購入して乗り廻すので友人は運動の爲に買って居るとばかり思っていたら、シッパから出張を依頼されてオートバイで駆けつけるのだ相だ。或時打外で故障が起きて動かぬので強力無雙を彼は面倒とはかり、かいで帰った。数日たつと北照君は一九五五年度の高級車スタリオンと件のバイと取替へて盛んにシッパへ出張をはじめた。(廣告)

寫真機 材料 販賣

現像 焼付 引伸し

少々遠方でモクルマで駆けつけます故御利用下さい
出張撮影

宮崎寫真館

C.P 六十八番

木陰(宵草) 改東春歩

繪日今を開く牡丹の生れけり
鬪は男の命かぶと虫蛭
靴の中に寝てゐる仔猫あつめけり

勿論探偵事務所の看板は降りてしまふ
事務所は解散してしまふ、霜出さんは姿
をかき立ててしまった、やっぱり遺んだのは霜出
だったんだ、どうも居たままうなうなうって逐
電してしまつたんだと誰いふとなく、そんな噂が
擴がった。

「霜出さんな、まだ帰らねやらんかな」と或
日徳田球々が霜出家を訪問した。
細石が應待をする、「大変中石付
をかきました、義兄のところに居りましても、も
う土地を買ふせ、二も無し、よんごりやうく
アベレの叔父の所に行つて、本職の大工
かもしようと思ひます」といつて別れの挨拶
をした、「折角折角所で仲よくしてしま
ひましたのに、お名残おしいことだ」と霜出の
奥さんは紙に捲つて、いつか餞別をした、
この話をコジニアで小耳にはさんだ松崎青
年はスワトばかり馬と駆つて何處ともなく
飛んでいった

二三日後、よく、徳田球々卓法の兄
弟が出發するといふ前夜、どこから、灰ッ
たものやら霜出さんは人目と憚つて家に度
り、そつと組長の浦さんを訪問した。
「あなた誠にすまんが、明朝徳田が立
する前、警察に、これ」と告げに行つて
呉れんか」とさふと、浦さんは何故かといふ
うな顔をした

「何故といつて、ベルジリヨとの約束もあるし
吾々組内、あの時の申合せでもあるし
と主張すると、浦さんはもう今時分そん
な事を言つたといふ事になつて、相手にならぬ
一杯飲まうといふ事になつて、相手にならぬ
翌朝霜出さんは再び浦さんに念を押し
たが、相手はしない、その内徳田兄弟
は本通りかう進所の家々に挨拶をし
ながら、所へ出るらしく、大荷物は何日
の吉備商會に送り、身軽まいで立ち
歩いて行つた、霜出さんはいづら浦さんを攻
めても、海があかんの、レ、びれを打ちし、自家
の裏口から桑園を横切り、よその珈琲園
とつと切つて、韋駄天が氣の狂つたやうな
恰好で町へ走つていった。

自分でも疑惑を持つてゐないと言ふ心の
一隅、何かが彼にさういふ行動をとらせ
たのであらうか、「六感だらう」といふと、霜出
さんはビール焼けの目とろんとさせて、「そん
な、鈍惑をたらうよ」以下、次号

御礼廣告

一金五百クルゼロ也、ハラファン在任
川野一人様
一金式百クルゼロ也、バストス
黒木富藏様
及、敬謝賞品
右は第廿回支那對抗野球大會当日(三月
三十日)御寄附下さつたもので、乍天礼致し
以て厚く御礼申上ります
バストス聯合青年團

椰子樹、岩波菊治選
吹本、菊子
養鯉池の庭に咲きある数々の
草花の名を橋本氏より聞く
さゆらゆら、パイナ若葉の梢より
鶯毛の如き、棉の散りつぐ
偏食の孫を氣にしてあれこれと
副食物に氣を配る嫁

竹を買い入れます

竹籠製造所
ジョージ、イナシオ、ピント

示ス、デノベンブ、街一角
カンボス、ナリス、街

元音、珈琲工場跡

五馬力ガリリンモトル附
一日(十立消費時間)約四十俵の
ミ、リヨの製粉が出来ます

此方も故障なきことを保証します
ヤヤ中古品、本此が完全
確と据えつけて、作渡し致します、中者望
の方は

週報社ヲ知入、申合せ、て、さい

十字架セマナサンタ

去る四月十一日はセマナサンタで市中商店も一齊に休業した。聖書によると基督は自分の説く教義を邪教と誣謗する法敵の誣告により、アマ総督ピラトの兵隊に捕はれた。その日が水曜日である。同夜裁判の結果ピラトは基督の罪状を認めず釈放せんとしたが、民衆と法敵はピラトに強訴してムリヤリに基督を縛り翌木曜日エルサレム郊外の山に引張り上げて磔刑に處した。随分むごいリンチを加へたものであるが基督教の根本精神、義の堅固に對する無抵抗主義の源泉がここから発生したのでありう。

十字架にはりつけにされたまゝ、金曜日となつたが土曜日と聖日としたユダヤ人の習慣で基督の知己が役所の諒解を得て死体を十字架からおろし岩窟の墓室に納めて石扉に封印した。金曜日は蘇りの日である。

キリストが三日目に死より復活したといふのは木曜日夕方方落命より日曜日の午前十時一分頃夜中である。ローシカトリックとギリヤ正教では此の辺の解もいろいろ違つてゐるかと思ふ。旧教では特に此の通同を神聖視し沐浴齋戒して復活祭を迎へる。金曜日は神様が死んで居らぬかゝとんず事ごとくも罰せられぬといふので鶏や小豚を産んでもよいといふ奇習があるか感心しない。ラジルでは基督を裏切つた弟子のユダを憎むの余りユダの人形を作り之を木に吊つてピストルで撃つたリリヤの習慣がある。

能句の方では此の通をキリストの父難節又は受難節といつてお祭りする。口電柱に吊られしユダ、窓のぞく生童子。沓脱けユダの像あり受難祭。いさよ又基督の死とよんだものに。寒燈下ルカ傳のユダ死に給ふ。後列春。幾列春宮坂國人民はわかれしに刺殺の多い人。之れは得意中、傑作の此、ホトトギスに發表された。

古賀シネマでは木曜の夜はキリスト一代記と上映、アバアアの曲と許かに奏し、モジャスとないさす許書であつた。

御詫

病氣療養の爲め去聖し暫くインディアツバに逗留中小康を得て老妻を迎へに参りし所又々病氣再發養生中御座います。本月中に諸事整理してインディアに参ります。故何卒御承下さる御願ひ申上ります。四月十三日

元上田工場より 上田平吉

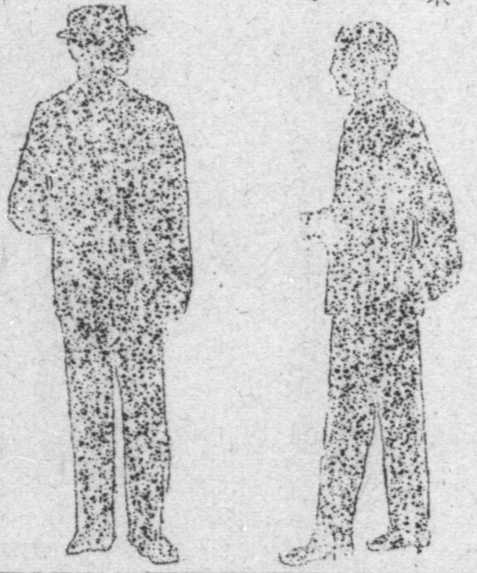
イリ治療器

完全な品ですが目下不用につき御入用の所方にお譲り申上ります。電池とへ取替れは速座に使用出来す。

(姓名在社) 週報社ヲカに申合下さい

丸山御披露

丸山が開業したといふではないか



早川靴店の隣りだ。元の高橋洋服店だ。ワン、い場所だ。君も友人だ。新調してやらんか。僕は今から注文に行くところだ。

丸山洋服店

早川靴店の隣りだ。元の高橋洋服店だ。ワン、い場所だ。君も友人だ。新調してやらんか。僕は今から注文に行くところだ。

サンパウロより

お先きに失礼

阿修羅判官は聖市では四月廿一日より上映されるがバストスでは一と足お先きに失礼して来る十八日十九日両夜八時よりシネバンテラシネに封切されるバストスが済んだら飛行機で聖市へ空輸するのだとアカッキシネ社の水野さん大張り切りである

「何しろサンパウロでまだやりんとさバストスで封切するんどやけんのか」

「封切映画で一ともうけするのさ」

「冗談云ふナ。さうせ封切り興行は物入りで大損たい。損ついでに入場料中一人称金十針だ」

「十針で御客さんと籍詰めにする方が景気がいいよ」

「久しぶりのチヨンマケで大河内傳次郎どきどき受けるよ」

「面白いかい」

「面白かところか。ほんにまかせはいい。ま寄子供だれが見ても、すはらしかはい」

阿修羅判官は大岡越前守の若き日の放蕩無頼の生活より筆を起し、後江戸南町奉行になつてから、昔の悪仲間や昔の馴染女やその娘など、天下の政道の為めに厳然として裁く人間劇を苦悶を描いた巨匠菅川英治の原作を映画化したものである

コチア見学團出發

コチア産組バストス倉庫主任田中穰氏團長格で組合員中約三十名と共に来る十八日バストス出發聖市に向ふ事となつた一行は四月十八日より一日用値されるコチア産組三周年記念農産品展覧會を見学する外聖市内の主要諸官廳諸機關を視察し二十日はサンチスに下機し十数年ぶりに海水は思ふ程分つかり、生エビや蟹を腹いっぱい食べる予定である。一行の老人組よるぶよいこと、今から夜夢にサンチスの海を見ているといふさまありなん、と投書のおまじこと。

Compra-se Bambu Jose Inacio Pinto

竹 買ひます

かご製造の材料竹 何程でも買ひ入れます故 御通知下さい

カンボスナート街とテステノベンテア街の辻(元吉田珈琲工場跡)

ジョゼイナシオピント

アジユカンテ

育雛のアジユカンテを募集して居ります。誰にも出来る面白い仕事です

外に 養鶏の御世話して下さい

家族 (好条件で雇ひます)

通学に便利な場所

ムロリヤ正三ーニ

クランジア 管 井

C.P. 53

伯国ではバストスで封切り

入場料 金拾針

大映豪華配役陣

大河内傳次郎
長谷川裕見子
入江たか子
長谷川一夫

阿修羅判官

此の映画が面白くなかったら外にもう見るシネマはありませんが、日伯興行社が責任を以て行贈りする自信映画です

陸續御来場の程願ひます

四月十八日十九日夜八時より

シネバンテイランテに於て

暁シネマ社提供